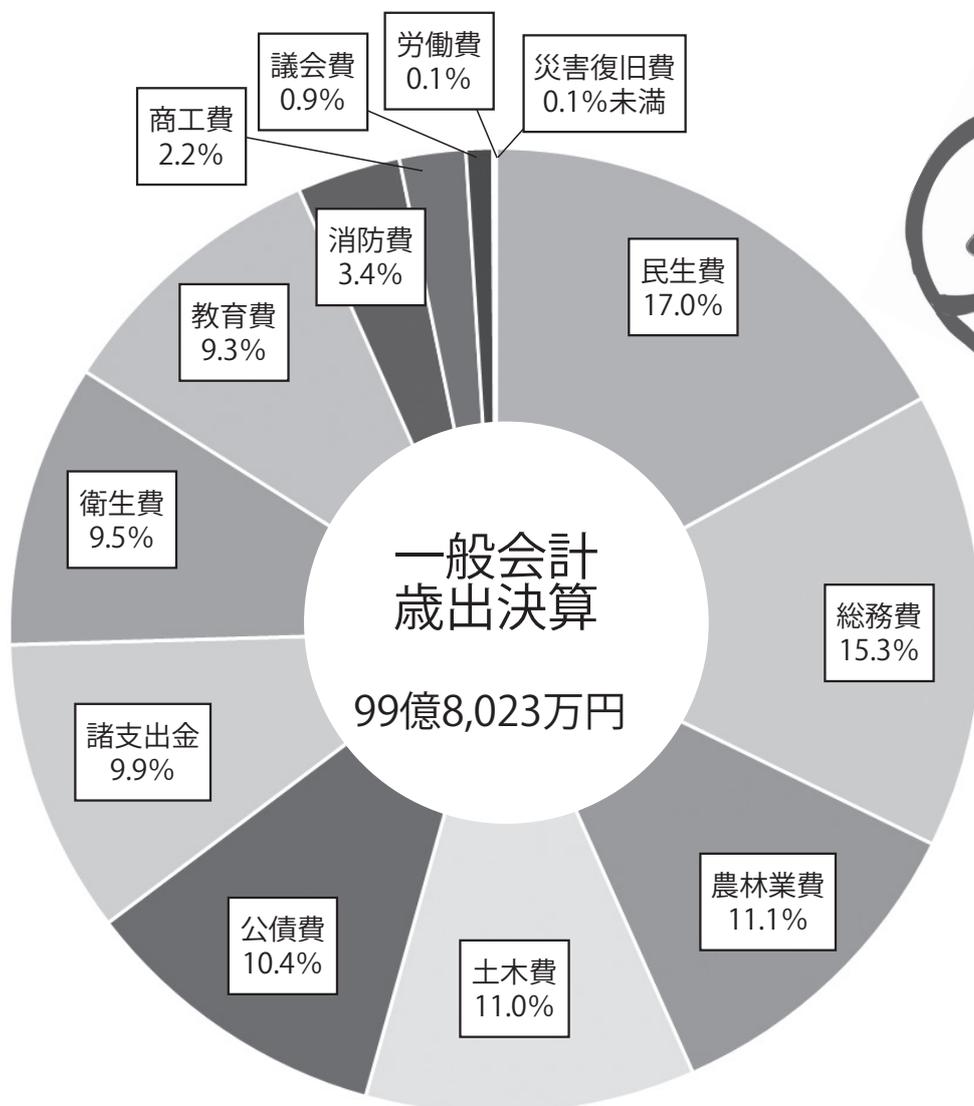


町民のくらしに どう使われたか

決算 令和3年度 審査



令和3年度一般会計の歳入決算額（1年間の収入）は103億8,839万円で、歳入歳出差引残額4億816万円のうち2億円は財政調整基金（貯金）に積み立て、残りの2億816万円は令和4年度に繰り越しています。



「決算認定」とは

決算は、本町に入ったお金（収入）や使ったお金（支出）の実績で、「決算認定」とは、議会が1年間の決算内容を確認し、確定することです。

議会には、法律に適合しているか、使われ方は適

正かなどを審査し、過去の財政状況と比べて問題点を指摘し、将来に反映させるなどの役割があります。

税金の使い方を決めるのが予算ですが、決算は使われた結果を検討し、今後の予算編成や行財政運営の改善に役立つ大切な意義があります。

清水町のお金の使い方を詳しくチェック

こんな質問がありました



総務費

Q 廃屋解体撤去事業補助金について、資材等の金額が急騰しているが、補助の対象経費等の積算、見直しの状況は、どのようになっているか。

A 1平方メートル7千円を補助金の上限単価としており、従来から引上げをして今年度に至っているが、今後、単価について補助率2分の1に近づけていくことができないか検討を進めたい。

Q 買い物銀行バスの利用者が増えているが、コミュニティバスとの関係について、今後どのように見直しをしていくのか。

A 公共交通の体系について広く検討していかなければならない。国の様々な体制、補助金等に併せた公共交通の体系を検討していきたい。

民生費

Q 在宅福祉サービスの中の給食について、1回500円ということだが、町としていくら出しているのか。

A 実際に配っているお弁当については、1個700円のを配っている。差額の200円の負担のほか、配達などの集金費用についても町費で委託先へ支払っている。

衛生費

Q 健康予防事業では様々な指導や調査を行っていると思うが、特にどのような事業を実際に行っているのか。

A 週に1回、さわやかプラザに運動を指導する方の配置を委託している。
また、冬期間の運動不足を防ぐために、冬期間運動教室を開催しており、指導者を委託している。

農林業費

Q バイオガスプラント利活用促進事業について、消化液の実証試験を行っているというが、データは出ているのか。

A 効果として、小麦の麦稈の分解を促進させる効果が見られたということで、今年についても消化液の利用によって化学肥料を少しでも減らせるよう、コスト等を調査していきたい。

土木費

Q 中央公園の枯れ草が多く、それが各家庭の庭先に来ているが、現在町の有料のごみ袋で捨てている。今後も現状のままか。

A 秋口にかけて、中央公園の枯れ草を公園職員で集めて処分する。そのほか、ネットを張るなど対応を考えている。ごみ袋等については、今後の課題とさせていただきたい。

商工費

Q 芽室岳の登山口環境整備工事について、昨年、駐車場を整備して、山小屋については次年度ということだったが、現在の状況は。

A 昨年度駐車場の整備、今年度山小屋の撤去を行った。撤去した山小屋にはトイレの機能があった。登山道が整備され、利用されている実態があるため、バイオマストイレ等の研究をしたいと思っている。